

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表：令和元年 7 月

事業所名 Oasis+ ぶらす

保護者等数(児童数) 18名(19名) 回収数 18名 割合 100%

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	0	0	0		・学習室の利用法を工夫し、個別支援(個のSST)の充実を進めています。 ・粗大運動など全身で活動できるように広いスペースは確保し、安全に配慮して活動を進めています。 ・クールダウンや個別支援に関わる対応の際には、パーテーションを活用して一人一人のスペースの確保に努めています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	16	2	0	0		・定期的に、保護者会等で職員の紹介や具体的な質問に答えていくようにします。 ・共通理解・共通行動で支援に当たります。 ・職員の資質向上に努めます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	5	1	2	・入口のドアの部分、トイレ設備は、体の不自由なお子様には支援がある。	・入室・退室時には必ず職員が付き添い安全を見届けて支援していくことを今後も続けていきます。不十分な施設面の安全確保に対する配慮の継続を図ります。 ・トイレの設備などバリアフリー化への方向で進めていきます。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	18	0	0	0		・日々のご意見や要望を聞きながら、今後も利用者本人や保護者のご意見を参考にして、合理的な配慮のもと放課後等デイサービス計画を作成していくよう努力していきます。
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	18	0	0	0	・現状のままでいいと思う。	・利用者一人一人の支援計画との合致を配慮しながら、利用者の日々の実態把握に努め、運動療法・社会体験・学習療法・音楽療法・言語療法等、活動内容が偏らないように月間予定表を決めています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	5	2	4		・放課後児童クラブや児童館との活動交流の機会はなかなか持つことができない実情ですが、横のつながりで他事業所との交流会の開催や活動を通してその兄弟関係との交流を深めています。 ・地域探検や地域の施設(公園や地区センター等)での活動に取り組みながら、そこでの人との出会いも大切にしながら進めています。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18	0	0	0		・各企画の詳細は早めに文章等でお知らせし、利用者の方の実態に応じてできる配慮や事前準備、支援について保護者の方と相談させていただきまます。 ・送迎の際に保護者との会話をもち、療育での利用者の様子を伝えたり、取り組みたい活動内容について話したりする機会を持つようにしています。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていますか	18	0	0	0		・保護者との事業所内相談支援会議や家庭連携相談支援会を行い、送迎時で話されない内容について交流する機会をもって、利用者の困り感を一緒に考え支援の在り方の共通理解を図るようにしていきます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	1	0	0		・保護者との相談支援を通して本人の困り感や実態、保護者の感じている困り感を一緒に共有し、どんな取組を今後すると良いかを適時話そうようにしていきます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	17	1	0	0		・定期的な保護者会を開催したり、他事業所との交流会(運動会・季節の行事活動等)の際に自由に参観をしていただいたりして、保護者間の交流の機会を持っていただいています。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17	0	0	1		・活動中に利用者の方に何か起こった時は即保護者の方に連絡・ご説明・相談させて頂いて対応するようにしています。 ・話しやすい雰囲気づくりに努め、利用者本人・保護者の立場に立った対応に努めています。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17	1	0	0		・こまめに利用者さんとの会話やコミュニケーションをとるように心がけ、伝達事項は職員間で共通理解しながら伝えるようにしています。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	18	0	0	0		・ブログやフェイスブック等で療育内容や取組の課題、子どもの様子紹介等を行っています。 ・事業者内での利用者の活動の様子を、事業所内掲示板にて適時紹介しています。
	14 個人情報に十分注意しているか	18	0	0	0		・個人情報に対する危機管理を職員一同十分配慮し、各場面での対応をより一層気をつけていきます。
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	16	2	0	0		・各種マニュアルは策定してあります。しっかりと知っていただけるように保護者に対する周知・説明をしています。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18	0	0	0		・防災訓練計画に基づき、季節やその時の子どもの実態に応じていろいろな角度から具体的な行動スキルの習得に努力しています。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	15	3	0	0	・活動内容によっては楽しみにしている。 ・本人は事業所を利用することを楽しみにしているが、利用時間がなかなか合わず利用できないでいる。長期休暇に利用したい。 ・同学校の利用者が減り、自分一人での利用が多いため行くまでは不安がっている。	・楽しみに通ってもらえるように職員一同日々努力していきます。 ・療育内容を職員自身も日々共に学びながら、利用者に必要な療育を提供していけるようにし、利用者の声に耳を傾けながらみんなで楽しく交流できるようにしていきます。
	18 事業所の支援に満足しているか	17	1	0	0	・長期休暇や土曜日の帰宅時刻が早い。	・自宅での過ごし方の定着を図ることも大切と考えています。また、土曜・長期休暇時は一日事業所で活動する日なので、家での休養時間も取って頂きたいと思います。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。